

PRESS RELEASE

同時発表：国土交通記者会
国土交通省建設専門紙記者会



大型都市開発「東京ワールドゲート」 JT、WeWorkの入居も決定

2020年3月の竣工に向けて、決定済みの3社と合わせてほぼ満室に

森トラスト株式会社（本社：東京都港区 社長：伊達 美和子）は、東京都港区虎ノ門・神谷町駅至近にて開発を推進している「東京ワールドゲート」（街区名称）の核となる、「神谷町トラストタワー」のオフィス区画について、新たに、JT、WeWork（アルファベット順）の入居が決定し、既に入居が決定している、アメリカン・エクスプレス、伊藤忠商事株式会社、株式会社エイチ・アイ・エス（五十音順）と合わせ、2020 年 3 月の竣工に向けてほぼ満室となりましたので、お知らせいたします。

「東京ワールドゲート」は、国際的なビジネス・交流拠点としての整備が進む虎ノ門・神谷町エリアにおいて、世界と日本のゲート機能を担うことを目指す大型都市開発です。核となる「神谷町トラストタワー」には、オフィスを中心に、ホテル、地域の外国人の生活をサポートする生活コンシェルジュ機能、多言語ワンストップ医療機能、産業育成機能、交流を促進するラウンジ、憩いと潤いを提供する緑地空間など、ビジネス・交流を加速する多彩な機能を備えています。

オフィスフロアにおいては、当社のオフィス事業ビジョン「Creative First」に基づき、ワンフロア約 1,160 坪の無柱の大規模フロアプレートを備え、スケルトン貸し（計 6 フロア）や、テナント貸室内部階段の設置対応（全館：各フロア 6 か所）など、企業のニーズにフレキシブルに応えるオフィス環境の提供を実現しています。

このたび入居が決定した JT は、従業員の意識・行動変革を加速させ、一層のイノベーション創出、生産性向上を図ることで更なる飛躍を目指すグローバル企業であり、ワーカーのコミュニケーションの促進や社内外ネットワークの強化に繋がるワークプレイスを構築できる点が評価されました。

また、WeWork は、城山トラストタワーに続き、当社施設内で 2 拠点目のコミュニティ型ワークスペースの展開であり、当社が神谷町エリアで推進中の「Co-Creation」^{コ・クリエイション}をコンセプトとした共創・共栄の持続可能な街づくりに共感いただき、「神谷町 God Valley 協議会」にもご参加いただいています。

このように、同一ビル内で、大企業の入居に加え、成長性の高い個人やスタートアップなどが集い、多彩な交流を生むワークスペースを提供することが、当施設および当エリアの更なるオープンイノベーションの促進に繋がるとともに、オフィス事業ビジョン「Creative First」を体現するものだと考えています。

森トラストグループは、今後とも「東京ワールドゲート」をはじめ、虎ノ門・神谷町エリアを「グローバル&クリエイティブなエリア」へと発展させるべく、多種多様な企業・団体を呼び込むことで、創造性と活気にあふれる街づくりを目指してまいります。

「東京ワールドゲート」概要



「東京ワールドゲート」計画概要（2020年3月竣工予定）

敷地面積	16,210 m ² （約4,900坪）	所在地	東京都港区虎ノ門四丁目24番6ほか（地番）
延床面積	195,190 m ² （約59,000坪）	主要用途	オフィス、カンファレンス、産業育成施設、レジデンス、ホテル、サービスアパートメント、外国人対応医療施設、ショップ&レストラン、神社
階数	地上38階、地下3階		

「東京エディション虎ノ門」概要

客室数	約200室（Suite Room含む）	付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、プール、スパ
階数	地上31～36階	開業時期	2020年春～夏



周辺地図

※記載内容は発表日時点の計画に基づくものであり、今後変更となる可能性がございます。